

1. 継続事業の前提に関する注記

・特になし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、ソフトウェアなど定額法により行う。

なお、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には、備忘価額(1円)まで償却している。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

3. 重要な会計方針の変更

・特になし

4. 法人で採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

法人全体

ア 資金収支計算書(第一号第一様式) イ 事業活動収支計算書(第二号第一様式) ウ 貸借対照表(第三号第一様式)

拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

各拠点区分におけるサービス区分の内容

(1) 社会福祉事業区分

①法人本部拠点区分

②鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩保育園

③鳩の森愛の詩あすなる保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩あすなる保育園

④鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩瀬谷保育園

⑤鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩宮沢保育園

⑥鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 鳩の森愛の詩ともものおうち

⑦いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア いずみ野小学校キッズクラブ

⑧新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 新橋小学校キッズクラブ

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	688,635,278	0	0	688,635,278
建物附属設備	304,560		0	304,560
減価償却累計額	△ 132,196,636	△ 17,234,596	0	△ 149,431,232
合計	660,809,530	△ 17,234,596	0	643,574,934

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりです。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎 (神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3	923.13㎡)	323,862,292円
・建物(基本財産)鳩の森愛の詩あすなる保育園ちいさなおうち園舎 (神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38	221.76㎡)	105,020,839円
・土地(基本財産)鳩の森愛の詩保育園敷地 (神奈川県横浜市泉区弥生台1番8	324.38㎡)	75,486,794円
・建物(基本財産)鳩の森愛の詩保育園園舎 (神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9	358.88㎡)	31,440,577円
	計	535,810,502円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりです。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金	67,950,000円
1年以内以内返済予定設備資金借入金	5,400,000円
・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩あすなる保育園ちいさなおうち園舎建築資金	21,201,000円
1年以内以内返済予定設備資金借入金	2,292,000円
	計 104,535,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	688,635,278	△ 149,377,934	539,257,344
建物附属設備	304,560	△ 53,298	251,262
小計	688,939,838	△ 149,431,232	539,508,606
その他の固定資産			
建物	0	0	0
建物附属設備	68,856,254	△ 28,351,661	40,504,593
構築物	75,973,634	△ 43,583,605	32,390,029
車輛運搬具	6,775,975	△ 3,648,623	3,127,352
器具及び備品	71,130,151	△ 56,268,985	14,861,166
ソフトウェア	337,650	△ 172,650	165,000
その他の固定資産	33,420	0	33,420
小計	223,107,084	△ 132,025,524	91,081,560
合計	912,046,922	△ 281,456,756	630,590,166

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	51,145,276	0	51,145,276
未収補助金	39,046,240	0	39,046,240
合計	90,191,516	0	90,191,516

・徴収不能引当金は計上していない

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

12. 関連当事者との取引の内容

・特になし

13. 重要な偶発債務

・特になし

14. 重要な後発事象

・特になし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針
 - ・特になし
2. 重要な会計方針の変更
 - ・特になし
3. 採用する退職給付制度
 - ・特になし
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
法人本部拠点区分
 - ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
 - リ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
 - ・特になし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 - ・特になし
7. 担保に供している資産
 - ・特になし
8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
 - ・特になし
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	5,216,832	0	5,216,832
合計	5,216,832	0	5,216,832

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。
 - ・所有していない
11. 重要な後発事象
 - ・特になし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
 - ・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	31,440,577	0	0	31,440,577
減価償却累計額	△ 9,752,860	△ 622,523	0	△ 10,375,383
合計	125,754,045	△ 622,523	0	125,131,522

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	31,440,577	△ 10,375,383	21,065,194
小計	31,440,577	△ 10,375,383	21,065,194
その他の固定資産			
建物附属設備	37,216,153	△ 19,881,944	17,334,209
構築物	44,382,124	△ 29,030,926	15,351,198
車両運搬具	150,000	△ 118,750	31,250
器具及び備品	20,940,322	△ 18,278,046	2,662,276
ソフトウェア	195,600	△ 113,100	82,500
小計	102,884,199	△ 67,422,766	35,461,433
合計	134,324,776	△ 77,798,149	56,526,627

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	11,789,470	0	11,789,470
未収補助金	9,844,700	0	9,844,700
合計	21,634,170	0	21,634,170

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩あすなる保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩あすなる保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	331,996,884	0	0	331,996,884
減価償却累計額	△ 85,764,620	△ 9,367,167	0	△ 95,131,787
合計	246,232,264	△ 9,367,167	0	236,865,097

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩あすなる保育園ちいさなおうち園舎 (神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡)	105,020,839 円
・土地(基本財産)鳩の森愛の詩保育園敷地 (神奈川県横浜市泉区弥生台1番8 324.38㎡)	75,486,794 円
・建物(基本財産)鳩の森愛の詩保育園園舎 (神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9 358.88㎡)	31,440,577 円
計	211,948,210 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩あすなる保育園ちいさなおうち園舎建築資金 1年以内以内返済予定設備資金借入金 //	21,201,000 円 2,292,000 円
計	23,493,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	331,996,884	△ 95,131,787	236,865,097
小計	331,996,884	△ 95,131,787	236,865,097
その他の固定資産			
建物附属設備	6,521,541	△ 5,612,998	908,543
構築物	19,661,210	△ 12,674,249	6,986,961
車両運搬具	4,608,551	△ 2,930,405	1,678,146
器具及び備品	17,539,342	△ 14,520,321	3,019,021
ソフトウェア	0	0	0
その他の固定資産	25,020	0	25,020
小計	48,355,664	△ 35,737,973	12,617,691
合計	380,352,548	△ 130,869,760	249,482,788

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	16,217,920	0	16,217,920
未収補助金	9,229,540	0	9,229,540
合計	25,447,460	0	25,447,460

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	323,862,292	0	0	323,862,292
減価償却累計額	△ 36,208,914	△ 7,124,970	0	△ 43,333,884
合計	287,653,378	△ 7,124,970	0	280,528,408

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

(神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡) 323,862,292 円
計 323,862,292 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金) 67,950,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金 " " 5,400,000 円
計 73,350,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	323,862,292	△ 43,333,884	280,528,408
小計	323,862,292	△ 43,333,884	280,528,408
その他の固定資産			
構築物	11,209,980	△ 1,595,966	9,614,014
車両運搬具	2,017,424	△ 599,468	1,417,956
器具及び備品	16,604,572	△ 14,050,076	2,554,496
ソフトウェア	19,950	△ 19,950	0
その他の固定資産	8,400	0	8,400
小計	29,860,326	△ 16,265,460	13,594,866
合計	353,722,618	△ 59,599,344	294,123,274

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	10,851,974	0	10,851,974
未収補助金	13,218,700	0	13,218,700
合計	24,070,674	0	24,070,674

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,335,525	0	0	1,335,525
建物附属設備	304,560	0	0	304,560
減価償却累計額	△ 470,242	△ 119,936	0	△ 590,178
合計	1,169,843	△ 119,936	0	1,049,907

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,335,525	△ 536,880	798,645
建物附属設備	304,560	△ 53,298	251,262
小計	1,640,085	△ 590,178	1,049,907
その他の固定資産			
建物附属設備	208,440	△ 41,122	167,318
構築物	490,320	△ 73,548	416,772
器具及び備品	2,793,136	△ 1,824,785	968,351
ソフトウェア	122,100	△ 39,600	82,500
小計	3,613,996	△ 1,979,055	1,634,941
合計	5,254,081	△ 2,569,233	2,684,848

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	6,771,130	0	6,771,130
未収補助金	4,158,370	0	4,158,370
合計	10,929,500	0	10,929,500

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
器具及び備品	4,974,745	△ 3,970,980	1,003,765
小計	4,974,745	△ 3,970,980	1,003,765
合計	4,974,745	△ 3,970,980	1,003,765

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	42,000	0	42,000
合計	42,000	0	42,000

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(新橋小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
構築物	230,000	△ 208,916	21,084
器具及び備品	7,526,834	△ 3,415,145	4,111,689
小計	7,756,834	△ 3,624,061	4,132,773
合計	7,756,834	△ 3,624,061	4,132,773

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	93,850	0	93,850
合計	93,850	0	93,850

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
 ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物附属設備	24,910,120	△ 2,815,597	22,094,523
器具及び備品	751,200	△ 209,632	541,568
小計	25,661,320	△ 3,025,229	22,636,091
合計	25,661,320	△ 3,025,229	22,636,091

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	162,100	0	162,100
未収補助金	2,594,930	0	2,594,930
合計	2,757,030	0	2,757,030

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし